フレッシュ日本橋 2027（集まれ！2027 年も日本の道はここに始まる）青字 2026 年との変更点

参加案内

2026/10/31

－ 目次 －

Ⅰ. フレッシュ（Flèche）とは ---------- 1
Ⅱ. 概要 ---------- 1
Ⅲ. フレッシュの理念について ---------- 2
Ⅳ. 申込から出走まで
1. チーム編成 ---------- 2
2. コース設定と認定距離 ---------- 3
3. 出走、ゴール、ナイスプレイス受付 ---------- 4
4. 申込・参加費の送金 ---------- 4
Ⅴ. 出走からゴールまで
1. フレッシュの催行決定 ---------- 6
2. 出走 ---------- 6
3. ゴール ---------- 6
Ⅵ. 認定 ---------- 6
［付録］フレッシュ日本橋 コース申請 判断基準について -- 6
Ⅶ. 感染症拡大の場合の対応 ---------- 7

Ⅰ. フレッシュ（Flèche）とは

フレッシュ（Flèche）とは、フランス語で「矢」という意味を持つ単語で、本場フランスのフレッシュ・ベロシオは、毎年復活祭の週末に、Concentration Pascale（コンサントラシオン・パスカール）に合わせて開催されています。

コンサントラシオンとはサイクリングにおいては全国各地のサイクリストが一箇所に集合して楽しむという形式のイベントであり、フレッシュ・ベロシオはコンサントラシオン・パスカールの開催地（プロバンス地方の町で、毎年変わります）を最終目的地として、各地のサイクリング・チームが集合する過程で行われます。1つの目標に向かって各地から集まってくる様子を、「的に向かって飛んでくる矢」に例えてフレッシュと名付けられました。

なお、ベロシオとはフランスで「シクロツーリスムの父」として崇められている Paul de Vivie（ポール・ド・ビビ：1853-1930）のペンネームです。ベロシオは毎年復活祭にプロバンス地方にある彼の生地 Pernes Les Fontaines（ペルネ・レ・フォンテーネ）へのサイクリングを楽しんでいました。コンサントラシオン・パスカールはフランスのサイクリング連盟（FFCT）が、偉大なベロシオへの追悼のために、このベロシオの年中行事をイベントに昇華させたものです。

フランスの Audax Club Parisien（オダックス・クラブ・パリジャン：ACP）の定める規定に則った Flèche Nationale（フレッシュ・ナショナール）の日本版、Flèche Japon（フレッシュ・ジャポン）を実施します。

フレッシュ・ナショナールは ACP の主催によりフランスで行われている Flèche Veloscio（フレッシュ・ベロシオ）をモデルとしており、フレッシュ・ベロシオ同様の内容のイベントをフランス以外の各国でも開催できるように認められたものです。

フレッシュ・ナショナールは、共通の最終目的地に向かって 24 時間で 360km 以上のできるだけ長い距離を走るチーム・ライドです。1 チームは 3-5 台の自転車で編成され、最低でも 3 台の自転車が一緒に 24 時間走り抜くことが要求されています。

（AJ 宇都宮 初代代表 齋藤喜康氏 記）

Ⅱ. 概要

1. カテゴリー ： Flèche Japon （360km 以上・制限時間 24 時間）
2. 実施日 ： 2027/3/26(金)6:00 - 3/28(日)10:00
3. ナイスプレイス地点： 国立オリンピック記念青少年総合センター
（東京都渋谷区代々木神園町 3-1）
4. ナイスプレイス受付時間： 2027/3/28(日) 9:00 - 11:50
（ゴール手続き申請の受付終了：11:00）
5. 申込期間 ： 2026/11/1(日) - 12/31(木)
＊申込順にコース精査を開始し、コース精査が完了し、参加費送金が完了した時点で申込確定とします。
6. 参加資格
1) 18 歳以上のサイクリスト(高等学校等在籍者は除く)で編成されたチームであること。
2) チーム編成：最低 3 台、最高 5 台の自転車で編成されたチームであること。
3) すべての参加者は BRM/AJ 規定を熟読し理解していること。。
https://www.audax-japan.org/brevet/brm/brm-part-regulation/
4) すべての参加者は、オダックス・ジャパンによる下記のフレッシュ規定、補足説明を熟読し理解していること。。
・Fleche Japon 規定
https://www.audax-japan.org/brevet/fleche/fleche-rule/
・フレッシュ規定について補足説明
https://www.audax-japan.org/wp01/wp-content/uploads/2017/09/6b4ea703091d2686bc72989b1e3972a2.pdf
5) すべての参加者は、フレッシュ日本橋 参加案内を熟読し理解していること。
6) チームリーダーは、前述の 3)～5)、および本書 p.6 の「フレッシュ日本橋 コース申請 判断基準について」を熟読し理解したうえで、コースを設定すること。
7) オダックス・ジャパンが定める “BRM 出走に必要な賠償付き保険に加入していること。

(2018 年より賠償責任保険金額が 5 千万円以上から 1 億円以上に引き上げられました。詳細案内 http://www.audax-japan.org/brm/insurance/

8)すべての参加者は、AR 日本橋による「感染症防止策」を熟読し遵守すること。
https://www.ar-nihonbashi.org/measures-to-prevent-covid-19-infectious-diseases-by-ar-nihonbashi/

8. 定員

1) 定員 ： 200 人(会場受付のみ)
※ 同時開催のトレース参加者を含めての定員

2) 参加受付手順
・参加申込のあった順に提出書類の確認とコースの審査を行い、審査完了したチームから受付可とする。
・提出書類とコースに不備があった場合は、当該チームの審査を中止し他のチームの審査を行う。
・これにより提出書類とコースに不備があったチームは参加定員超過により、受付不可となる場合がある。

9. 参加費 ： 1 人 1,700 円

Ⅲ. フレッシュの理念について （オダックス・ジャパン）

フレッシュは「共通の最終目的地に向かって 24 時間で 360km 以上のできるだけ長い距離を走るチーム・ライド」である。 すべての参加者は、申込・出走にあたり下記事項を確認すること。

1. フレッシュは、休憩やトラブル対応以外はひたすら走り続け、より長い距離を走ることが趣旨である。

2. コース途中での輪行は不可である。

3. フェリーでの移動は、BRM に準じ、「自転車で走れる橋(道)が無い場合に限り、渡し船のように頻繁に便のあるフェリーを利用する」ことは認められます。しかし、コース設定上、やむを得ない場合に限定されるべきであり、「全行程を自転車で走りぬく」ことが大原則である。

4. チーム・ライドなので「皆で一緒に走ること」。
1) 意図的に数人が次の PC に先行して、調子の悪いメンバーを待つといった走行は不可である。
2) 「登りはペースが合わないから、各自のペースでバラバラに登る」といった走行は不可である。
3) 交通量の多い道では、安全ためメンバー同士、大きく車間を開けて走るといったことは可である。

Ⅳ. 申込から出走まで

1. チーム編成

1) 参加資格
① 18 歳以上のサイクリスト(高等学校等在籍者は除く)で編成されたチームであること。
② チーム編成:最低 3 台、最高 5 台の自転車で編成されたチームであること。
③ すべての参加者は、BRM/AJ 規定を熟読し理解していること。
https://www.audax-japan.org/brevet/brm/brm-part-regulation/
④ すべての参加者は、オダックス・ジャパンによる下記のフレッシュ規定、補足説明熟読し理解していること。
・Fleche Japon規定
(https://www.audax-japan.org/brevet/fleche/fleche-rule/)
・フレッシュ規定について補足説明
https://www.audax-japan.org/wp01/wp-content/uploads/2017/09/6b4ea703091d2686bc72989b1e3972a2.pdf
⑤ すべての参加者は、フレッシュ日本橋 参加案内を熟読し理解していること。
⑥ チームリーダーは、本書 p.6 の「フレッシュ日本橋 コース申請 判断基準について」を熟読し理解したうえで、コースを設定すること。
⑦ すべての参加者は、オダックス・ジャパンが定める“BRM 出走に必要な賠償付き保険(http://www.audax-japan.org/brm/insurance/)”に加入していること。
⑧ すべての参加者は、AR 日本橋による「感染症防止策」を熟読し遵守すること。
https://www.ar-nihonbashi.org/measures-to-prevent-covid-19-infectious-diseases-by-ar-nihonbashi/

2) チーム編成に当たっての注意事項
① チームメンバーは上記受付期間にチームリーダーが申請しなければならない。
② チームはチームリーダーとオダックスランドヌール日本橋(AR 日本橋)との間で参加申込を成約する。
③ チームは申請時点で最低 3 台の自転車とランドヌールが揃っていなければならない。
④ チームは、2027/3/7(日)までメンバーの入替 (最低 3 台、最高 5 台の範囲内でのメンバー追加・減・変更。但し参加費振込後のメンバー減は除く) が可能である。
⑤ チームリーダーは途中で交代することはできない。
⑥ チームリーダーが出走できなくなっても、そのチームは依然として成立しており、チームリーダーは不出走(DNS)した扱いとなる。
⑦ AR 日本橋からの連絡、参加費の振込、差額の送金、差額の返金、ブルベカードの送付先はすべてチームリーダーを通じ

て行う。

⑧ 認定後のブルベカード及び完走証はチームメンバーに個別に返送される。

⑨ チームリーダーが死亡した場合、健常でない場合などやむを得ない場合のみチームリーダーの変更を認める。

⑩ チームリーダーが生存している場合、健常な場合、チームリーダーが権利を放棄したチームは解散となる。

2. コース設定と認定距離

1) コース設定

① コースは各チームが自由に組むことができる。

② Flèche の基本的な精神は、すべてのチームが同じ目的地に向かって走り、ナイスプレイスにて落ち合うことである。

③ 理想的なコースは、一方向へのストレートルートであるが、往復やループ状のコースも認められる。往復の場合は、往路、復路で同じ道を使ってはならず、AR 日本橋フレッシュのフレッシュでは、コース内に往復区間が含まれることを一切認めないこととする［AR 日本橋ローカル ルール］。

［注］AR 日本橋フレッシュのフレッシュでは、「同じ道を使ってはならない」という判断基準を明確にするため、また、フレッシュの趣旨「理想的なコースは、一方向へのストレートルート」を鑑み、コース内に往復区間が含まれることを一切認めないこととする。

ただしチェックポイントをルート沿道の商店、コンビニエンスストア等に設けた場合、ルートから店舗入口までの間を往復することは認められる（ルートから店舗入口までの往復は、フレッシュのコースに参入されないことによる）。

④ より遠い地点からスタートし、できるだけ長い距離を走り、ナイスプレイスにより近づくコースが推奨される。

⑤ 複数のチームが同じ出発地点（同一の商店・コンビニエンスストアなど）からスタートする場合、スタート時刻は 1 時間ずらして設定すること。

⑥ コース途中にチェックポイント（以下PC）を設定すること。

・PC 間が最短距離になるようルートを設定すること

・自転車通行禁止の道路を迂回するため、PC 間が最短距離にならないことは認められる。

・危険防止のため、通行量が多い幹線道路を迂回するなどにより、PC 間が最短距離にならないことは認められない（ただし実際の走行において、その道路を迂回したルートを走ることは認められる）［AR 日本橋ローカル ルール］。

［注］Fleche Japon 規定の補足説明（https://www.audax-japan.org/wp01/wp-content/uploads/2017/09/6b4ea703091d2686bc72989b1e3972a2.pdf） p.9 の 2、3 行目に「コントロール間を最短ルートで結ぶのは原則ですが、交通量の多い幹線道路を避けるなど、走行の安全を考慮したルートは認められます。」とあるが、元オダックスジャパン会長の故稲垣照聡氏の見解を受け、AR 日本橋フレッシュでは、以下の通り扱う。

「ルート申請は、コントロール間を最短で結んだルートでなくてはならないが、実際の走行においては、交通量多い幹線道路避けるなど、走行の安全を考慮したルートを走ることは認められる」

・PC 間が最短距離にならなければ、PC の配置で対応のこと。

⑦ コース設定において、止むを得ず PC 間を最短距離で結ぶルートが取れない場合は、その理由を簡易キューシートの欄外に記載のこと。

・例 1 ： 国道 XX 号線の○○地点から××地点が自転車通行禁止のため、県道 YY 号をルートとした。

・例 2 ： 県道 XX 号線の○○地点の崩落による通行止めのため、県道 YY 号線をルートとした。

・例 3 ： 県道 XX 号線の○○地点から××地点が冬期通行止めの為、県道 ZZ 号線をルートとした。

⑧ コース設定の際、Ride With GPS(以下、RWG)の目視確認において、ショートカットできるようなルートがある場合は、ショートカットと思われるルートについて、別途 RWG によるコース図を作成し、申請ルートの方が短いことを証明すること（簡易キューシートの欄外に記載のこと）。

⑨ スタート、各 PC、ゴールでは、場所と通過時刻の証跡を入手すること。 証跡は原則として商店、コンビニエンスストア等のレシート**（メンバー全員が入手のこと）**とするが、下記での代用を認める。

・ 第 3 者により記入された通過証明書（ただしその第 3 者は通過地点との相関関係がある者とする。 例： スタート・通過地点のホテルのフロントスタッフ、通過地点の観光案内所のスタッフなど）。

・ またはデジタルカメラ（正しい日付・時刻が設定されているもの）・スマートフォンによる、通過地点のランドマークとメンバー全員・自転車が写った写真と通過時刻の掲示（メンバー全員・自転車を 1 枚の写真に収めて撮影することが難しい場合は、写真が複数枚になることを認める。ただし複数枚の写真の撮影時間に大きな差異がある場合は証跡として認めない）。

⑩ スタート後、22 時間目からゴール(24 時間目)までの 2 時間で 25km 以上走行するようコース設定をすること。

・ 22 時間目からゴール(24 時間目)迄の走行距離が 25km 以

下だった場合は、Flèche 完走の認定はされない。

・ 22 時間目の所在地、距離、時刻の証明が必要となる。そのため、22 時間目に PC を設定すると良い。

⑪ コースの申請は、RWG によるもののみを受付ける。

・ RWG のコメント機能(POI (point of interest))により PC の位置を明示すること。

・ RWG の有料会員でない場合は、RWG のコメント機能(POI 機能)が利用できない。その場合は、スタートからゴールまでを示した RWG と、各区間ごとにルートを分割した RWG の 2 種類を作成し、それらのルートの URL をご提示すること。

・ルートを分割した RWG を提出する際は、PC で分割すること。

・ その際に、PC 到着地と PC 発着地を完全に一致させること。

・ コースの申請が RWG によるものでない場合、また上記を満たしていない場合は、参加申込みを受付けない。

2) 認定距離

① Flèche の認定を得るには最低 360km 以上を走行する必要がある。

② 実際に 24 時間走行した地点までの距離が認定される。

③ 認定可能な実走行距離は 360 ㎞以上、かつ申請距離の±20%以内とする。

・ コースは予定コースであるため実際にはより遠くに到達できる可能性があり、またより短い距離しか走れない可能性もある。いずれにせよ、現実に 24 時間で走った距離が認定対象となる。

コース申請距離	認定可能な実走行距離 (360km 以上で申請の±20%以内)	
	最小	最長
360km	360km	432km
400km	360km	480km
3/280km	360km	540km
500km	400km	600km

3. 出走、ゴール、ナイスプレイス受付

1) 出走時間

① 2027/3/26(金)6:00 – 3/27(土)10:00 とする。

② 出走時間は上記の日時内であればいつでも構わない。

③ 出走時間は申込の時点で申請のこと。

④ 出走時間の変更申請は 2027/3/7(日)までとする。

2) ゴール

① ゴールはチームごとの出走時間の 24 時間後の到達地点となる。

② 各チームはゴールの後、指定されたナイスプレイスにて受付時間中にゴール手続きを行うこと。

3) ナイスプレイス受付

① ナイスプレイスの受付開設時間は、2027/3/28(日) 9:00 – 11:50 とし、11:00 までにゴール手続きの申請を行なうこと。

② 必ずメンバーの最低 1 人がナイスプレイスでゴール手続き行うこと。その際、人数分のブルベカード、スタート、各 PC、22 時間、24 時間の通過証明(レシートなど)一式を揃えて提出すること。

③ ゴールしてもナイスプレイス受付に到達しなかった、間に合わなかったチームは認定対象とならない。

4. 申込・参加費の送金

1) 申込

① 申込期間 (2026/11/1(日) – 12/31(木)) 中に、チームリーダーは申込をしなければならない。

② 本フレッシュへの参加には、最低 3 台の自転車、3 人のランドヌールが必要であり、参加申込時に、下記を申告しなければならない。

a) 参加者リスト : チーム名、メンバーの氏名・住所等を記載

b) 簡易キューシート : スタート日時、走行予定コースのスタート・各 PC・ゴールの施設名、住所、区間距離、積算距離、22、24 時間地点を記載

c) RWG の URL

③ チームリーダーは参加申請後にもメンバーを募集することはできるが、参加申請時点で 3 人・3 台の Flèche 参加チーム要件を満たしている必要がある。メンバー募集が完了していない、チーム結成見込みでの参加申請は認められない

2) 申込方法 : 電子メールにて受付。(所定の申込用紙 (エクセルファイル)を送信)

① 申込用紙(エクセルファイル)の取得方法 : ホームページ フレッシュ日本橋 2027/ページの最下部 添付ファイル欄に掲示。

② 電子メール送信先 : info＊ar-nihonbashi. org
(＊を@に置き換えること)

③ 申込用紙の内容 : 参加者リスト、簡易キューシート、RWG の URL

④ その他

・ 申込用紙(エクセルファイル)は 2027 年版を使用すること **(申込用紙の書式を一部変更しました)**。

・ ファイル種類は xls 形式(Excel97-2003 ブック)、xlsx 形式(Excel ブック) どちらでも可。

・ エクセルファイルに読み取りパスワードを設定のこと (読取パスワードを別メールにて連絡のこと。パスワード設定方法は「エクセルパスワードのかけ方」でネット検索のこと)。

・ メール件名は、Fleche ＋ チーム名 とすること。

（例 Fleche AR 日本橋チーム）

3） 申込に際しての注意

AR 日本橋はフレッシュを毎年開催することを目指しており、そのため下記の運営によりフレッシュを実施します。

① 参加者が一堂に会しての懇親会は実施せず、ナイスプレイスでの歓談の場を提供するのみとする（通常のブルベゴール地点のイメージ）。

② ナイスプレイス地点「国立オリンピック記念青少年総合センター」へ自転車で来場する場合は、センター内の駐輪場を利用のこと。

③ ナイスプレイス地点「国立オリンピック記念青少年総合センター」は飲食禁止（ただし、アルコール以外の蓋付きの飲料のみ可）のため、予め朝食を済ませてから来場のこと。

④ ナイスプレイス地点への荷物の事前送付は受け付けない。希望者は各自で宅急便店頭受取りサービス等を利用のこと。

⑤ 完走メダルの販売はない（完走者には ACP より認定証が発行される）。

⑥ 参加人数が 200 人(フレッシュ・トレースの合計)を超過した場合は記念グッズを作成予定。

⑦ 記念グッズを作成した場合は、各参加者宛に認定証とブルベカードを送付（2028 年 1 月頃を予定）する際に、併せて送付予定。

4） 申込後の予定

① コースの精査： 2026/11/1(日)- 2027/2/25(木) ≒(ナイスプレイス開設日の 1 か月前の木曜日)

② 受付確定： 2026/11/1(日)- 2027/2/25(木) ≒(ナイスプレイス開設日の 1 か月前の木曜日)

③ 参加費入金： コース精査完了後～2027/3/4(日) ≒(受付確定日の翌週木曜日)

④ メンバー変更期限 ： 2027/3/7(日) ≒(ナイスプレイス開設日の 3 週間前)

⑤ ブルベカード送付： 2027/3/14(日) ≒(ナイスプレイス開設日の 2 週間前)

5） 参加チームの決定

「コース設定と認定距離」に関する案内（p.3）を熟読・理解をせずに、明らかに不備のあるコース設定をするチームが多いことから、下記により、参加チームを受付することとする。

① 参加申込のあった順に提出書類の確認とコースの審査を行い、審査完了したチームから受付可とする。

② 提出書類またはコースに不備があった場合は、当該チームの審査を中止し他のチームの審査を行う。

③ これにより提出書類またはコースに不備があったチームは参加定員超過により、受付不可となる場合がある。

6） 参加費の送金

① 参加が確定したチームは、申請した参加メンバー分の参加費 AR 日本橋指定の口座に送金しなければならない。

② 参加費の送金期日はコース精査完了後～2027/3/4(日)とする。

③ 期日中に参加費の送金を行わなかったチームは出走権を失う。失格チームが発生しても、Ⅳ. 3/28）参加チームの決定 にて選に漏れたチームが繰り上がることはない。

7） コースの精査と変更

① 2026/11/1(日)- 2027/2/25(木)に提出書類の確認とコースの審査を行う。

② 審査完了した(不備や是正点の無かった)チームから受付可とする。

③ 提出書類とコースに不備があった場合は、当該チームの審査を中止し他のチームの審査を行い、申請のあった全チームの審査完了後に、当該チームの再審査を行い不備の是正連絡を行う。

④ AR 日本橋が申請コースを審査し、問題点の有無や競合するコースを提出した他のチームの存在を判断して、必要に応じてコースの是正や出走時間の変更等を指示する。

⑤ コースの是正や出走時間の変更等を指示されたチームは、訂正後の簡易キューシートと RWG の URL を提出すること。

⑥ 上記問題点の修正を行わず、是正後のコースを提出できなかったチームは受付不可として扱う。

8） チームの確定

① メンバー変更が発生した場合は 2027/3/7(日)迄に AR 日本橋に申請すること。

② [Ⅳ. 1.チーム編成]にあるようにチームリーダーの変更は行えない。チームリーダーは常にエントリーされ、出走するか、出走しないか、出走してリタイアするかを選べるだけである。

③ AR 日本橋とチームの連絡に際しては常にチームリーダーが窓口となることとする。チーム内に代理者を置いたとしても、その仲介はチームリーダーが行わなければならない。

9） チームメンバー変動による過不足金の精算

① メンバー追加による参加費の不足が発生した場合、差額を AR 日本橋の指定口座に送金すること。

② メンバー減による参加費の過払いが発生した場合、差額を AR 日本橋より返金することとする。ただし、その際の送金手数料は各チームの負担とする。

③ 参加費の入金・返金はチームリーダーに対して行う。

④ 過不足金の精算は申請後 1 週間以内に行うこととする。

⑤ 上記不足分の精算を行わないチームはゴール後、ナイスプレイスに到達しても認定されない。

10) ブルベカードの送付

① [Ⅳ. 4. 8)チームの確定](p.5) によって確定したチームのチームリーダーに対して、AR 日本橋はブルベカードを送付する。

② ブルベカード送付予定は 2027/3/14(日)とする。

③ 3/7(日)以後は、チームのメンバーが出走不能になったとしても不出走(DNS)として扱われ、以後メンバーの補充はできない。また参加費もこれ以後は返金されない。

Ⅴ. 出走からゴールまで

1. フレッシュの催行決定

1) 気象状況や自然災害の発生によって開催を中止することがある。

2) その場合は、2027/3/26(金) 6:00 迄にホームページにて発表する。

3) 催行中止の場合でも参加費は返金しない。

2. 出走

1) ブルベカードを受け取ったチームは、申請日時に申請場所より出走を開始する。

2) 予め申請したスタート及び PC ごとに証跡を取り、ブルベカードに通過時間を記入し、最終的な到達距離を記入してナイスプレイス受付にて提出すること。

3) Flèche では BRM と違って、22 時間 00 分経過時点の証跡を取る必要がある。22 時間 00 分時点と 24 時間 00 分時点の間に 25km 以上走行していなければならない。

4) 最低でも 3 人のメンバーがゴールすること。5 人で出走し 2 人がリタイアの場合、ゴールした 3 人が認定される。ゴールが 2 人以下の場合は認定されない。

3. ゴール

1) ナイスプレイス地点「国立オリンピック記念青少年総合センター」へ自転車で来場する場合は、センター内の駐輪場を利用のこと。

2) ナイスプレイス地点「国立オリンピック記念青少年総合センター」は飲食禁止(ただし、アルコール以外の蓋付きの飲料のみ可)のため、予め朝食を済ませてから来場のこと。

3) ナイスプレイス地点への荷物の事前送付は受け付けない。希望者は各自で宅急便店頭受取りサービス等を利用のこと。

Ⅵ. 認定

1. 暫定結果の公開

1) 開催日後 5 日以内(予定)に公開するので、チームリーダーは必ず、内容を確認すること。

2. 認定証とブルベカードの送付

1) オダックス・ジャパンおよび Audax Club Parisien での認定手続き完了後に送付する(2028 年 1 月頃を予定)。

[付録] フレッシュ日本橋 コース申請 判断基準について

提出書類および申請コースは、下記の基準にもとづき確認・審査を行う。

1. 提出書類

1) エクセルファイルは 2027 年版であること。

2) ワークシートの様式を変更していないこと。

3) 未記入の箇所がないこと。

4) アルファベット・数字の入力箇所の入力文字が半角であること。

2. 申請コース

1) 簡易キューシート(cs)と Ride With GPS(RWG)のコース・距離等が一致していること。

[確認項目]

- 区間距離、累計距離
- スタート、各 PC、22 時間目地点、ゴール地点の名称と住所
- 備考欄への 22 時間目、ゴール(24 時間目)地点の明示

2) RWG の内容

[確認項目]

- RWG のコメント機能により PC の位置が明示されていること。
- コースが複数の RWG データに分割される場合は、RWG の分割される箇所が PC であること。

3) PC 間が最短距離であること

- PC 間の最短距離のルートが採用されていること
- 交通量が多い道路を迂回する」などの理由により、PC 間が最短距離となっていないこと (ただし自転車通行禁止の場合は迂回可能)
- 止むを得ず PC 間を最短距離で結ぶルートが取れない場合は、その理由が簡易キューシートの欄外に記載されていること。
- RWG の目視確認において、ショートカットできるようなルートがある場合、ショートカットと思われるルートについて、別途 RWG によるコース図を作成し、申請ルートの方が短いことを証明されていること (簡易キューシートの欄外に記載されていること)。

4) 往復するルートが含まれていないこと

5) 総距離は 360km 以上であること

・総距離が 360km ギリギリであった場合、「(3) PC 間が最短距

離であるか」で不備があった場合、その是正の結果、総距離が 360km を下回る場合があるので注意のこと。

6) 22 時間目からゴール(24 時間目)の区間距離

・25km 以上であること。

7) 出走時間が、2027/3/26(金)06:00 から 2025/3/27(土)10:00 までの間であり、ナイスプレイスの受付締切時間である 2027/3/28(日) 11:00 までにゴール手続きの申請が行われていること。